



本格的コンサートを自治会が主催?!

振替休日の2月24日、筆者の住む西東京市にあるコールド無なる150席ほどのホールでの音楽会に足を運んできた。1部が「アコーデオンと歌の調べ」で、えびさわなおきさんのアコーデオン演奏。2部が「歌とピアノのコンサート」で、掛場康予さんのピアノ伴奏で、テノール歌手・下村雅人さんの歌。1部は愛の賛歌、パリの空の下で、をはじめとするシャンソンで、実に繊細でかつ芯がしっかり通ったアコーデオンの演奏。2部はオーソレミオ、ニュー・シネマ・パラダイス等の比較的よく知られた曲を中心に、素晴らしいテノールが響き渡った▼これは「早春の集い」なるコンサートで、田無町にある三和会なる自治会が主催。入場料は不要の代わり、入場整理券が必要。筆者は西東京市での某会議でお隣の席に座られた三和会の役員のお誘いを受けて、入場整理券をいただいたもの。私が会長をしている地元自治会でコンサートを開催することなどとても考えられない。それだけに興味津々で出かけたところが、会場はほぼ満杯。またコンサートは本格的、高い水準のものであることは先に触れたとおり▼曲ごとに演奏家からざつくばらんな解説が入り、1部が終了したところではアコーデオンの伴奏で青い山脈とオー・シャンゼリゼを参加者全員で合唱するなど、普通のコンサートとは大違い。そして自治会行事に市長が来賓で来られたのも驚きであったが、続いて田無警察署や田無消防署から消費トラブル防止等々についての呼掛けを兼ねた挨拶もあるなど自治会主催ならではの感心▼受付、誘導・案内、駐輪場整備等で高齢者中心に10数名の自治会員が動員。いずこの自治会も高齢化、後継者不足で何もできないという常識が大きく揺すぶられた、楽しい半日でもあった。

(土着菌)